

格付取得について

令和5年5月、株式会社日本格付研究所（JCR）より前年迄の「A」（シングルAフラット）から引き上げとなる「A+」（シングルAプラス）の格付を取得しました。

本業である預貸業務に特化したスピード重視の経営方針に基づく「高い収益力」と「健全な資産内容」が評価され、今回の引き上げへと繋がりました。

格付取得日 令和5年5月16日

格付機関	株式会社日本格付研究所（JCR）
長期発行体格付	A+（シングルAプラス） 見通し「安定的」 ※A格は、11段階ある格付カテゴリーの3番目にあたります。 ※見通しは、格付が1～2年の間にどの方向に動き得るかを5つに区分して示すものです。

※長期発行体格付とは、債務者（発行体）の債務全体を包括的に捉え、その債務履行能力を比較できるように等級をもって示すものです。

○ 格付取得の目的

外部からの客観的な評価である格付を取得し、お客さまや組合員の皆さまにディスクローズすることで、透明性をもった経営を進め、財務内容の健全性をより理解していただき、信頼性を高めることを目的としています。

〔参考：長期発行体格付記号の定義〕

AAA	債務履行の確実性が最も高い。	CCC	現在においても不安な要素があり、債務不履行に陥る危険性がある。
AA	債務履行の確実性は非常に高い。	CC	債務不履行に陥る危険性が高い。
A	債務履行の確実性は高い。	C	債務不履行に陥る危険性が極めて高い。
BBB	債務履行の確実性は認められるが、上位等級に比べて、将来、債務履行の確実性が低下する可能性がある。	LD	一部の債務について約定どおりの債務履行を行っていないが、その他の債務については約定どおりの債務履行を行っているとしてJCRが判断している。
BB	債務履行に当面問題はないが、将来まで確実であるとは言えない。	D	実質的にすべての金融債務が債務不履行に陥っているとJCRが判断している。
B	債務履行の確実性に乏しく、懸念される要素がある。		

※A AからBまでの格付記号には、同一等級内での相対的位置を示すものとして、プラス(+)もしくはマイナス(-)の符号による区分があります。



【お問い合わせ先】

広島市信用組合 総合企画部
電話 082-248-1171